

2025 年度決算・事業報告

1. 2025 年度の特徴

2025年度は、事業計画に基づいて、介護事業の経営状況の改善（特に老健西の京の入所稼働の改善）、新設パーチェ吉祥院と統合パーチェ（円町）の安定的な事業運営、保育園の経営状況の改善（白い鳩、洛西保育園の展望）、洛西保育園の大型改修等を重点とした。2025年度事業活動予算は、当期増減差額を、保育事業▲1,900万円、児童支援所事業660万円、介護事業550万円、法人合計で▲430万円の赤字予算を組まざるを得ない状況でスタートした。

- ① 保育事業分野は、この間の**実質**赤字を克服し、当期活動増減差額 4,533 万円の大きな黒字となった。各園とも委託費収益が予算より大幅に増加した。また、京都市の補助金削減と白い鳩・洛西保育園の受入れ児童数の減少に伴う事業収支（運営）の厳しさに、様々な対応してきた保育園全体の集積の「一つの到達点」となった。但し、洛西保育園は▲152 万円の赤字、青い空保育園は 2,868 万円の黒字と事業間の開きは大きい。公定価格の改定 5.3%増、京都市補助金の障害児受入に関する補助・補助金額の改定、人件費の経験年数単価の改定等、で各園とも収益が増加した（公定価格増に伴う職員処遇改善は一定実施したが、決算結果を受けて処遇改善の再検討が必要と判断している）。今後の児童数の動向から、白い鳩保育園は、2025 年度 100 人定員から 2026 年 4 月 90 人・9 月 80 人定員。洛西保育園は、2025 年度 100 人定員から 2026 年 4 月 90 人・9 月 80 人・2027 年 4 月 70 人定員、となるように計画している。
- ② 介護事業分野は、老健西の京は入所稼働が89.4%と前年対比 105.4%と伸ばしたが予算目標に届かず、当期活動増減差額は▲311 万円の赤字（前年比 2,038 万円の改善）となった。訪問介護事業虹の家は人員体制が揃わず、収益で人件費を賄えず、当期活動増減差額は▲440 万円（収益比▲25.5%）の赤字となった。特養都和のはなは利用者のコロナ感染（クラスター）が発生し、利用者との健康に及ぼす影響とともに稼働率は 94.5%と低迷した。
- ③ 児童支援事業分野は、新規事業のパーチェ吉祥院の年間 1 日あたりに稼働数は、5 月 4.6 人→8 月 5.7 人→12 月 7.6 人→2 月 8.2 人→3 月 9.2 人と最終的には目標に届いたが、予想以上に児童の確保に苦戦し、当期活動増減差額は▲1,577 万円の大きな赤字となった。パーチェは第二パーチェとの統合の混乱はあったが、児童数は年間平均で 11.1 人/日と例年より多く受入れ当期活動増減差額は 911 万円の黒字となった。
- ④ 積立金の取崩しと積立金について

- ・保育事業の積立金の取崩し

予算が必要があればとした、白い鳩・洛西保育園の人件費取崩しは行わなかった。

洛西保育園の改修（積立金取崩）は 2026 年度の計画に延期となった。

- ・介護事業所の退職資金積立金 1,000 万円（予算）の積立は、資金対応の判断から行えなかった。

- ・各保育園の決算状況の見通しにより、以下の各保育園の積立金を行った。

＜白い鳩保育園＞ 施設・設備整備積立金 600 万円

＜洛西保育園＞ 施設・設備整備積立金 400 万円

＜あらぐさ保育園＞施設・設備整備積立金 1,000 万円 人件費積立金 300 万円 修繕費積立金 200 万円

＜青い空保育園＞ 施設・設備整備積立金 2,000 万円 修繕費積立金 700 万円

	当期末支払資金残高	積立金	修正 当期末支払資金残高	委託費収入	比率
白い鳩	43,776,002	6,000,000	37,776,002	138,290,810	27.32%
洛西	41,599,900	4,000,000	37,599,900	136,781,570	27.49%
あらぐさ	51,361,965	15,000,000	36,361,965	131,239,670	27.71%
青い空	67,397,103	27,000,000	40,397,103	146,168,840	27.64%

※当期末支払資金残高／委託費収入 30%以下

2. 2025 年度の決算概要

事業活動サービス活動収益は 15 億 7,931 万円となり、予算比で 101.3%、2,101 万円増（前年比 102.6%）となった。事業毎では、予算比で、介護事業 98.3%、保育事業 107.9%、児童支援事業 92.9%となった。

サービス活動費用は、15 億 4,523 万円、予算比 99.5%、681 万円の費用減となった。事業毎では、予算比で、介護事業 100.0%、保育事業 96.9%、児童支援事業 100.4%となった。

人件費は、人件費率 75.3%、予算比で 98.9%、1,299 万円の減となった。事業毎の人件費率は、介護事業 72.1%、保育事業 75.6%、児童支援事業 77.3%となった。

当期活動増減差額は、法人合計で 4,296 万円の黒字（収益比率 2.7%）となった。事業毎では、保育事業 4,533 万円の黒字、児童支援事業▲286 万円、介護事業▲930 万円の赤字となった。

<事業活動収支計算書 概要>

単位：千円

		サービス活動収益計	サービス活動費用計	サービス活動増減差額	経常増減差額	当期活動増減差額
介護事業	2025 年度実績	814,434	814,486	▲ 52	5,718	▲ 9,309
	2025 年度予算	828,646	814,277	14,368	20,326	5,547
	2024 年度実績	783,429	798,286	▲ 14,857	▲ 9,583	▲ 25,800
	予算比	98.3%	100.0%	-0.4%	28.1%	-167.8%
	前年比	104.0%	102.0%	0.4%	-59.7%	36.1%
保育事業	2025 年度実績	625,259	565,793	59,465	60,278	45,338
	2025 年度予算	579,339	584,030	▲ 4,690	▲ 1,149	▲ 19,049
	2024 年度実績	615,979	578,098	37,879	38,301	20,171
	予算比	107.9%	96.9%	-1267.9%	-5246.1%	-238.0%
	前年比	101.5%	97.9%	157.0%	157.4%	224.8%
児童支援事業	2025 年度実績	139,590	136,534	3,055	3,742	▲ 2,864
	2025 年度予算	150,318	135,990	14,327	13,221	6,621
	2024 年度実績	138,890	117,348	18,436	22,285	16,199
	予算比	92.9%	100.4%	21.3%	28.3%	-43.3%
	前年比	100.5%	116.3%	16.6%	16.8%	-17.7%
法人合計	2025 年度実績	1,579,319	1,545,233	34,086	44,777	42,964
	2025 年度予算	1,558,303	1,552,046	6,256	15,136	▲ 5,370
	2024 年度実績	1,539,007	1,520,471	18,536	28,152	22,125
	予算比	101.3%	99.6%	544.9%	295.8%	-800.1%

	前年比	102.6%	101.6%	183.9%	159.1%	194.2%
--	-----	--------	--------	--------	--------	--------

	サービス活動収益計	サービス活動費用計	サービス活動増減差額	経常増減差額	当期活動増減差額
予算比	21,016	▲ 6,813	27,830	29,641	48,334
前年比	40,312	24,762	15,550	16,625	20,839

資金収支差額合計は、パーチェ吉祥院の建設費用の拠出 7,852 万円等、保育事業の積立資産支出 5,200 万円を行い、▲480 万円の赤字となった。

事業活動資金収支差額は 1 億 1,050 万円（予算 8,172 万円）、京都銀行からの借入金 4,000 万円、施設整備補助金収入 713 万円等の収入等で、固定資産取得支出 1 億 226 円と借入金元金返済 2,399 万円、積立資産支出 5,200 万円の対応をした。

固定資産取得の主なものは、パーチェ吉祥院の建設費用 7,852 万円、西の京の介護ソフト 691 万円、青い空の昇降式シェード 249 万円、パーチェ吉祥院のプール 163 万円、あらぐさ厨房空調工事 137 万円、白い鳩開閉式シェード 117 万円、白い鳩スチームコンベクション 110 万円、青い空消防設備修繕 103 万円等、があった。

<資金収支計算書 概要>

単位：千円

	事業活動収支差額	施設整備等補助金 収入	積立資産取崩 収入	設備資金借入金 元金償還支出	固定資産取得 支出	積立資産支出	当期資金収支 差額
25 年度実績	110,507	7,132	0	23,994	103,404	52,000	▲ 4,802
25 年度予算	81,729	1,470	116,000	24,222	240,470	22,000	24,941
24 年度実績	99,873	10,226	8,000	21,552	100,772	23,000	▲ 29,092
予算比	135.2%	485.2%	0.0%	99.1%	43.0%	236.4%	-19.3%
前年比	110.6%	69.7%	0.0%	111.3%	102.6%	226.1%	16.5%

総資産は、28 億 7,089 万円で前年度より 5,263 万円の増加となった。**流動資産**は、パーチェ吉祥院の建設費用の支払等で▲2,062 万円の減少となった。**固定資産**は、保育園の積立金等の増加、パーチェ吉祥院等新たな固定資産の取得、減価償却減の差引で 7,325 万円の増加となった。

負債は、5 億 6,379 万円で、前期より 2,552 万円の増加となった。今期新たに京都銀行から 4,000 万円を借入した。

純資産は、当期活動収支差額の黒字、国庫補助金の積立・償却減等の結果、23 億 710 万円で、2,710 万円の増加となった。

<貸借対照表>

単位：千円

	2025 年度	2024 年度	前期差額
総資産	2,870,895	2,818,264	52,631
流動資産	731,415	752,036	▲ 20,621
固定資産	2,139,480	2,066,227	73,253
負債	563,790	538,261	25,529
流動負債	152,156	162,408	▲ 10,252

固定負債	411,633	375,852	35,781
純資産	2,307,504	2,280,003	27,501
次期繰越活動差額	1,092,371	1,101,406	▲ 9,035
内当期活動差額	42,964	22,125	20,839

2. 各分野の状況

(1) 介護事業

老健西の京のベッド利用率は89.4%（予算93.0%、前年84.8%）となった。入所稼働を上げるために、毎週のベッド調整会議で特養への退所もコントロールし、在宅復帰率も上昇している。コロナ感染については、日常的な感染対策と換気扇の改修等で対策を緩めることなく、数例の陽性者は出たが広がる事は無く予防に努めた。

通所リハビリテーションは、1日平均20.1人（予算比87.8%、前年度比99.5%）と目標に対し乖離はあるが、この間続く減少を食い止めている。ふれあいサロン（オープンディ：月1回開催）を継続、毎月10人程度の参加で徐々に定着してきている。当期活動増減差額は▲311万円の赤字となった。前年度より2,038万円の改善をしたが、引き続き入所稼働が課題となっている。

特養都和のはなのベッド利用率は94.5%（予算98.0%）で稼働目標に及ばなかった。退所者は7人、入院等による空き室は400日（入院13人）で、ショートの利用はなかった。入居者のコロナ感染クラスターがあざみユニットで発生し、職員・入居者合わせて12名が感染した。当期活動増減差額は47万円の黒字となった。

グループホーム都和のはなの利用率は98.7%（予算98%）で稼働目標を達成した。入退所は3人、老健西の京とのミドルスティ6人。当期活動増減差額は▲225万円の赤字となった。人員配置の経過で常勤職員が3人体制（要検討）になった事で人件費が膨れ上がっている。

ケアステーション虹の家の訪問介護は38.4件/月（予算比96.0%）でした。職員の体制が厳しく、新しい利用者の希望はあるものの受入が出来ていない。9月以降利用者の入院が相次ぎ件数が減少した。当期活動増減差額は▲440万円の赤字と厳しい結果となった。

<介護事業 稼働数>

		25年度実績	25年度予算	24年度実績	予算比	前年比
特養都和のはな	入所(利用率)	94.5 %	98.0 %	97.3 %	96.4%	97.1%
GH都和のはな	入所(利用率)	98.7 %	98.0 %	98.5 %	100.7%	100.2%
老健西の京	入所(利用率)	89.4 %	93.0 %	84.8 %	96.1%	105.4%
	通所(1日平均利用数)	20.1 人	23.0 人	20.2 人	87.4%	99.5%
虹の家	訪問介護（月件数）	38.4 人	43.0 人	41.3 人	89.3%	93.0%

<介護事業 事業活動収支計算書 概要>

単位：千円

	科目	25年度実績	構成比	25年度予算	24年度実績	予算比	前年比
老健西の京	収益合計	633,025	100.0%	644,984	600,953	98.1%	105.3%
	人件費	445,563	70.4%	449,112	439,491	99.2%	101.4%
	費用合計	629,310	99.4%	629,436	616,331	100.0%	102.1%
	サービス活動増減差額	3,714	0.6%	15,548	▲ 15,378	23.9%	-24.2%
	経常増減差額	9,595	1.5%	21,788	▲ 9,741	44.0%	-98.5%

	当期活動増減差額	▲ 3,119	-0.5%	9,218	▲ 23,499	-33.8%	13.3%
特養 都和のはな	収益合計	113,253	100.0%	114,618	113,746	98.8%	99.6%
	人件費	81,857	72.3%	85,277	83,295	96.0%	98.3%
	費用合計	111,512	98.5%	113,318	111,340	98.4%	100.2%
	サービス活動増減差額	1,741	1.5%	1,299	2,406	134.0%	72.4%
	経常増減差額	1,723	1.5%	1,254	2,276	137.4%	75.7%
	当期活動増減差額	471	0.4%	35	691	1345.7%	68.2%
GH 都和のはな	収益合計	50,855	100.0%	49,508	49,799	102.7%	102.1%
	人件費	40,731	80.1%	39,210	38,456	103.9%	105.9%
	費用合計	52,204	102.7%	49,993	49,198	104.4%	106.1%
	サービス活動増減差額	▲ 1,348	-2.7%	▲ 485	601	277.9%	-224.3%
	経常増減差額	▲ 1,568	-3.1%	▲ 727	341	215.7%	-459.8%
	当期活動増減差額	▲ 2,254	-4.4%	▲ 1,342	▲ 276	168.0%	816.7%
虹の家	収益合計	17,300	100.0%	19,536	18,931	88.6%	91.4%
	人件費	18,862	109.0%	18,722	18,674	100.7%	101.0%
	費用合計	21,459	124.0%	21,529	21,417	99.7%	100.2%
	サービス活動増減差額	▲ 4,158	-24.0%	▲ 1,993	▲ 2,486	208.6%	167.3%
	経常増減差額	▲ 4,032	-23.3%	▲ 1,989	▲ 2,459	202.7%	164.0%
	当期活動増減差額	▲ 4,405	-25.5%	▲ 2,362	▲ 2,716	186.5%	162.2%
合計	収益合計	814,434	100.0%	828,646	783,429	98.3%	104.0%
	人件費	587,015	72.1%	592,322	579,916	99.1%	101.2%
	費用合計	814,486	100.0%	814,277	798,286	100.0%	102.0%
	サービス活動増減差額	▲ 52	0.0%	14,368	▲ 14,857	-0.4%	0.4%
	経常増減差額	5,718	0.7%	20,326	▲ 9,583	28.1%	-59.7%
	当期活動増減差額	▲ 9,309	-1.1%	5,547	▲ 25,800	-167.8%	36.1%

(2) 保育事業

白い嶋・洛西保育園は、2025 年度の利用定員を 100 人とした。

各園の児童延べ人数は、白い嶋保育園 1,066 人（1 か月平均 88.8 人、前年度比 91.0%、0 歳児 8.8 人）、洛西保育園 1,057 人（1 か月平均 88.1 人、前年度比 90.8%、0 歳児 7 人）、あらぐさ保育園 684 人（1 か月平均 57 人、前年度比 104.0%、0 歳児 8.9 人）、青い空保育園 857 人（1 か月平均 71.4 人、前年度比 98.8%、0 歳児 9.4 人）となり、保育事業合計で 1 か月平均 305 人（前年比 1 か月平均▲17 人）、前年比 94.9%、前年に続き児童数の大幅な減員となった。

白い嶋保育園は、利用定員 100 人に対して 90 人の受入れを目標とした。学区の柏野小学校が廃校となり、4 月から翔鸞小学校と統合、北区の園だか学区は上京区となる。定員減による園舎利用で児童発達支援事業の開設を検討したが、北区の児童総量数が伸びる見込みがないため断念した。今期は、職員同士の関係性が課題となった。保育の中で、3 歳児が紐ゴマの夢中になり影響を受けた 5 歳児にも拡がる、異年齢で過ごしている効果がじわじわと表れている。当期活動増減差額は 348 万円の黒字（予算▲980 万円）となった。人件費比率は 80.4%、この間の収益減に対応してきている。利用定員 80 人とし

た保育の構造を検討している。

洛西保育園は、利用定員 100 人に対して 90 人の受入れを目標とした。経験の長い保育士が不安定で、職員間でのトラブルや保育内容の意思統一に時間を要し、園運営の課題となった。当期活動増減差額は▲152 万円の赤字（予算▲1,679 万円）となった。人件費比率は 81.2%、白い鳩保育園同様この間の収益減に対応してきているが、黒字とならなかった。利用定員 70 人とした保育の構造を検討している。

あらぐさ保育園は、昨年度の産休育休職員（常勤 3 人・フル非常勤 1 人）が全員復帰した。0 歳児受入を 8 人→10 人とした。パーチェ吉祥院の工事が終了し、6 月から園庭が使えるようになった。パーチェの軒下にプールを設置、日陰で風通しも良く快適、暑すぎず監視も楽となった。今年度の保育のテーマは「人権」として、「保育の中の人権について」の学習会、実践報告等行った。「戦争やめて！」のバナーをベランダに吊るした。当期活動増減差額は 1,470 万円の黒字（予算 2 万円）となった。

青い空保育園は、人事異動で洛西保育園から 4 年目常勤職員を受け入れた。年度末に洛西保育園の栄養士病欠の為、主任（松尾さん）が週 2 日出向した。1 年目職員、夜中に涙が出ると相談。5 歳児の暴言と暴力がひどく対応に困っていた。直ぐに情報共有とケース検討を行い園全体で見えていくことを確認した。園運営に関して中堅職員の意識が変化してきている。急休みの時の体制変更など、主任に頼らず合同でみたり連携する等が出来てきている。子育て支援・地域連携を旺盛に展開した。児童館との関り、高齢者施設・地域の高齢者との関り、いきいき市民センターとの関り、吉祥院ネットワーク等々。当期活動増減差額は 2,868 万円の黒字となった。

<児童数>

単位：人

保育園	児童数	25 年度	25 年度予算	24 年度	予算比	前年比
白い鳩保育園	年間児童数	1,066	1,080	1,171	98.7%	91.0%
	月平均児童数	89	90	98		
洛西保育園	延べ児童数	1,057	1,080	1,164	97.9%	90.8%
	月平均児童数	88	90	97		
あらぐさ保育園	延べ児童数	684	672	658	101.8%	104.0%
	月平均児童数	57	56	55		
青い空保育園	延べ児童数	857	864	867	99.2%	98.8%
	月平均児童数	71	72	72		
合計	延べ児童数	3,664	3,696	3,860	99.1%	94.9%
	月平均児童数	305	308	322		

<保育事業 事業活動収支計算書 概要>

単位：千円

保育園	科目	25 年度実績	構成比	25 年度予算	24 年度実績	予算比	前年比
白い鳩 保育園	サービス活動収益	159,844	100.0%	148,547	163,737	107.6%	97.6%
	人件費	128,471	80.4%	129,065	132,209	99.5%	97.2%
	サービス活動費用	151,512	94.8%	153,669	158,234	98.6%	95.8%
	サービス活動増減差額	8,331	5.2%	▲ 5,121	5,502	-162.7%	151.4%
	経常増減差額	8,591	5.4%	▲ 3,801	5,678	-226.0%	151.3%

	当期活動増減差額	3,480	2.2%	▲ 9,801	473	-35.5%	735.7%
洛 西 保育園	サービス活動収益	159,100	100.0%	153,840	171,874	103.4%	92.6%
	人件費	129,173	81.2%	134,677	136,335	95.9%	94.7%
	サービス活動費用	158,520	99.6%	165,277	169,106	95.9%	93.7%
	サービス活動増減差額	580	0.4%	▲ 11,436	2,768	-5.1%	21.0%
	経常増減差額	868	0.5%	▲ 10,794	2,812	-8.0%	30.9%
	当期活動増減差額	▲ 1,528	-1.0%	▲ 16,794	▲ 3,731	9.1%	41.0%
あらぐさ 保育園	サービス活動収益	143,240	100.0%	127,783	128,813	112.1%	111.2%
	人件費	104,573	73.0%	105,242	99,536	99.4%	105.1%
	サービス活動費用	124,153	86.7%	125,842	121,508	98.7%	102.2%
	サービス活動増減差額	19,086	13.3%	1,941	7,305	983.3%	261.3%
	経常増減差額	19,173	13.4%	3,021	7,391	634.7%	259.4%
	当期活動増減差額	14,701	10.3%	21	3,634	70004.8%	404.5%
青い空 保育園	サービス活動収益	163,074	100.0%	149,167	151,555	109.3%	107.6%
	人件費	110,286	67.6%	113,970	104,838	96.8%	105.2%
	サービス活動費用	131,607	80.7%	139,240	129,250	94.5%	101.8%
	サービス活動増減差額	31,466	19.3%	9,926	22,304	317.0%	141.1%
	経常増減差額	31,644	19.4%	10,425	22,420	303.5%	141.1%
	当期活動増減差額	28,684	17.6%	7,525	19,794	381.2%	144.9%
合計	サービス活動収益	625,259	100.0%	579,339	615,979	107.9%	101.5%
	人件費	472,505	75.6%	482,956	472,918	97.8%	99.9%
	サービス活動費用	565,793	90.5%	584,030	578,098	96.9%	97.9%
	サービス活動増減差額	59,465	9.5%	▲ 4,690	37,879	-1267.9%	157.0%
	経常増減差額	60,278	9.6%	▲ 1,149	38,301	-5246.1%	157.4%
	当期活動増減差額	45,338	7.3%	▲ 19,049	20,171	-238.0%	224.8%

(3) 児童支援事業

児童発達支援事業の利用状況は、パーチェ年間 3,213 人（1 日当たり 11.0 人、予算比 104.8%・前年比 123.6%）、パーチェ梅小路年間 2,665 人（1 日当たり 9.2 人、予算比 92.0%・前年比 93.9%）、パーチェ吉祥院年間 1,826 人（1 日当たり 6.8 人、予算比 69.4%）、合計で予算比 89.1%となった。

相談支援パーチェは、計画相談 185 件、モニタリング 208 件、合計で 393 件（前年比 99.2%）となった。

パーチェは統合で、パーチェ・第二パーチェの元職員、元利用者という関係が解消できず、2 か所療育を継続したため課題を残した。パーチェ管理者・児童相談支援管理者が年度末で退職した。何度も話し合いをしたが、方向性の一致が見いだせず残念な結果となった。2026 年度にむけて、管理者の施設異動を行い、新体制を確立した。

パーチェ梅小路は、パーチェ吉祥院の子ども受入れが 5 月になったので、それまで移動予定の子どもを梅小路で受けた。その経過もあり、5 月以降に空いた枠がなかなか埋まらなかった。ケースワーカーから「仕事を両立できる事業所の希望が多い」との情報。

パーチェ吉祥院は、新規事業の広報の為、南区内保育園や懇話会関係の保育園と連絡を取り、南区のはぐくみ室、発達相

談所に挨拶に行く等、つながりの機会を持った。南区はぐくみ室から、次年度の「親子すこやか教室」の参加依頼と区関係職員向け「児童発達支援事業とは」の学習会の依頼を受け実施し、係長・保健師等が参加した。

サービス活動収益は、パーチェは予算比 109.9%・前年比 131.2%、パーチェ梅小路は予算比 96.7%・前年比 101.8%、パーチェ吉祥院は予算比 67.8%、児童相談支援パーチェは予算比 115.4%・前年比 97.8%、全事業合計で予算比 92.9%となった。サービス活動費用は、予算比 100.4%（52 万円の増）となった。当期活動増減差額は、合計で▲286 万円の赤字（予算比 948 万円の減収）となった。

<児童支援事業 児童数>

児童発達支援	2025 年度			2024 年度	1 日当たり増減	
	利用者数（延）	1 日当たり	1 日当たり予算	1 日当たり	予算比	前年比
パーチェ	3, 213	11. 0	10. 5	8. 9	104. 8%	123. 6%
パーチェ梅小路	2, 665	9. 2	10. 0	9. 8	92. 0%	93. 9%
パーチェ吉祥院	1, 826	6. 8	9. 8		69. 4%	
合計	7, 704	27. 0	30. 3		89. 1%	

児童相談支援	計画相談	モニタリング	24 年度合計	24 年度合計	予算比	前年比
相談支援パーチェ	185	208	393	396	109. 2%	99. 2%

<児童支援事業 事業活動収支計算書 概要>

単位：千円

	科目	25 年度実績	構成比	25 年度予算	24 年度実績	予算比	前年比
パーチェ	サービス活動収益	54,927	100.0%	49,976	41,852	109.9%	131.2%
	人件費	35,324	64.3%	37,605	30,987	93.9%	114.0%
	サービス活動費用	44,260	80.6%	45,346	36,355	97.6%	121.7%
	サービス活動増減差額	10,666	19.4%	4,630	5,496	230.4%	194.1%
	経常増減差額	11,510	21.0%	4,324	5,850	266.2%	196.8%
	当期活動増減差額	48,932	5.5%	1,924	27,445	2543.2%	178.3%
第二 パーチェ	サービス活動収益	0			44,690		0.0%
	人件費	0			31,169		0.0%
	サービス活動費用	0			37,568		0.0%
	サービス活動増減差額	0			7,122		0.0%
	経常増減差額	69			7,485		0.9%
	当期活動増減差額	▲ 39,752			▲ 67,871		58.6%
パーチェ 梅小路	サービス活動収益	46,094	100.0%	47,683	45,267	96.7%	101.8%
	人件費	34,280	74.4%	35,197	30,395	97.4%	112.8%
	サービス活動費用	40,977	88.9%	41,461	36,535	98.8%	112.2%
	サービス活動増減差額	5,117	11.1%	6,222	5,732	82.2%	89.3%
	経常増減差額	5,335	11.6%	6,225	8,785	85.7%	60.7%
	当期活動増減差額	2,928	6.4%	3,825	▲ 13,614	76.5%	-21.5%

パーチェ 吉祥院	サービス活動収益	31,645	100.0%	46,657	0	67.8%	
	人件費	33,604	106.2%	34,980	0	96.1%	
	サービス活動費用	15,153	47.9%	43,195	0	35.1%	
	サービス活動増減差額	▲ 13,508	-42.7%	3,462	▲ 35	-390.2%	
	経常増減差額	▲ 13,972	-44.2%	2,658	▲ 35	-525.7%	
	当期活動増減差額	▲ 15,772	-49.8%	858	79,964	-1838.2%	
児童相 談支援 パーチェ	サービス活動収益	6,922	100.0%	6,000	7,081	115.4%	97.8%
	人件費	4,752	68.7%	4,795	5,536	99.1%	85.8%
	サービス活動費用	6,142	88.7%	5,986	6,890	102.6%	89.1%
	サービス活動増減差額	780	11.3%	13	121	6000.0%	644.6%
	経常増減差額	799	11.5%	13	200	6146.2%	399.5%
	当期活動増減差額	799	11.5%	13	▲ 9,724	6146.2%	-8.2%
合算	サービス活動収益	139,590	100.0%	150,318	138,890	92.9%	100.5%
	人件費	107,962	77.3%	112,578	98,087	95.9%	110.1%
	サービス活動費用	136,534	97.8%	135,990	117,348	100.4%	116.3%
	サービス活動増減差額	3,055	2.2%	14,327	18,436	21.3%	16.6%
	経常増減差額	3,742	2.7%	13,221	22,285	28.3%	16.8%
	当期活動増減差額	▲ 2,864	15.7%	6,621	16,199	-43.3%	-17.7%

3. 法人運営

①理事会の出席率は88.0%（監事 100.0%）、評議員会は89.0%（監事 100.0%）となった。

②毎月定期的に法人事務局会議（理事長・常務理事・介護事業部長・保育事業部長・児童支援事業部長で構成）を開催し、事業計画の推進、各分野の課題の対応等を図った。介護事業部、保育事業部、児童支援事業部（児童部）を定期的に開催し分野毎の課題の推進、対応等を図った。法人管理者研修会を開催し「カスハラ」について学んだ。

4. 利益処分の提案

以下のように利益処分を行う。

単位：円

今期繰越利益	42,964,277
積立金	▲ 52,000,000
積立資産取崩額	0
次期繰越増減差額に繰入	▲ 9,035,723

5. 社会福祉充実計画の対応

社会福祉充実残額は0円となり、社会福祉充実計画を必要とする対象ではなかった。

以上